



湧別町立  
湧別小学校

# 学校だより

令和4年9月29日（第9号）  
文責：校長 秋山 康則

重点教育目標 「仲間と共に 学びを創る 子ども」が育つ学校

## 前期の教育活動を終えて

本日、前期が終了しました。各学級では、お子様に、がんばりを認める温かな言葉かけとともに通知表「あゆみ」を渡しました。

「あゆみ」は、お子様の学習状況について保護者の皆様にお知らせすることや、児童自身が学習を振り返って次の学習に向かえるようにすることを目的として、前期・後期の年2回、発行しています。

各教科における評価につきましては、新学習指導要領に基づき、



- 「知識・技能」（何を知っているか・何ができるか）
- 「思考力・判断力・表現力」（知っていることやできることを、どう使うか）
- 「主体的に学習に取り組む態度」（粘り強さ・自ら学習を調整する力）

の3つの観点から、3段階で評価しています。

また、所見欄には、観点別評価だけでは示しきれないお子様のよさや、特に努力や成長が見られた点などについて、担任が心を込めて記述しています。

ご家庭におかれましては、お子様と一緒に通知表をご覧ください、お子様のがんばりについて大いにほめてあげてください。そして、後期の頑張りに向けて励ましの言葉をかけていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

## 算数科における指導方法の工夫

本校では、算数科において、子どもたちに学習内容を確実に身に付けさせるため、道教委から配置されている加配教員を活用し、特に課題が見られる単元の学習を中心として個に応じた指導の充実を図っています。

具体的には、1～2年生は複数の教師間の協力による指導体制で、3～6年生はグループ別学習など学習内容の習熟の程度に応じた指導方法で、工夫して授業を展開しています。このことにより、子どもたちの「わかった」「できた」という声が増え、単元テストにおいても平均点が上昇するなど、成果が見られています。



【グループに分かれて学習する少人数指導の様子】

## 学校評価(前期)の結果 ※ %の数字は肯定的評価の割合。↑の数字は前回と比べて向上した割合。

「よく学び合い、授業がわかる」	児童	<b>94.9 %</b>	<b>↑1.6P</b> <b>↑1.8P</b>
	保護者	<b>100 %</b>	
	教職員	100 %	
「家庭学習に取り組んでいる」	児童	75.2 %	
	保護者	87.4 %	
	教職員	100 %	
「読書をしている」	児童	<b>86.7 %</b>	<b>2年前と比べて</b> <b>20P アップ!</b>
	保護者	60.6 %	
	教職員	84.7 %	
「自分のよさを実感している」	児童	88.5 %	
	保護者	94.3 %	
	教職員	93.3 %	
「体を動かすことが好き」	児童	85.6 %	<b>↑7.2P</b>
	保護者	85.9 %	
	教職員	<b>85.7 %</b>	

- 4月から7月までの教育活動を評価する学校評価（前期）の結果の概要は、上記のとおりです。
- 特に「授業」の項目で、「先生や友達と話し合い（学び合い）ながら学び、内容がよくわかる」と回答した児童の割合が、前回と比べて高くなったことが成果です。また、「以前と比べて本を手取るようになった」と回答した児童の割合も、前回同様8割を超え、2年前と比べて20ポイント以上高くなっていることはうれしいことです。
- 今後におきましても、学校と家庭が連携しながら、学校満足度を高めてまいります。

## 10月の行事予定

- 1日（土）学期間休業（～3日）
- 4日（火）後期始業式
- 5日（水）身体測定・視力検査（1・2年）
- 6日（木）身体測定・視力検査（3・4年）  
わくわく号
- 7日（金）身体測定・視力検査（5・6年）
- 10日（月）スポーツの日（祝日）
- 14日（金）図書館との連携授業（4年）  
バス乗車指導
- 17日（月）学芸会特別日課の開始（～11/4）
- 20日（木）わくわく号
- 26日（水）朝の読み聞かせ

